

## 概要・組織

国際青少年研修協会は、昭和48年に設立され、以来青少年の国際性のかん養に資することを目的として、国際間の友好交流の促進に寄与してまいりました。その実績により、昭和53年10月に文部省(現文部科学省)の指導の下に、財団法人の許可を受けました。そして、2013年には公益財団法人として内閣府より移行認定を受け、青少年の健全育成のため努力を続けております。

1973年 国際青少年研修協会として発足  
1978年 文部省より財団法人として許可を受ける(10月25日)  
塩谷一夫理事(衆議院議員)会長就任  
青少年指導者(リーダー)養成講座開始  
1986年 財団法人日本船舶振興会より(現日本財団)海外派遣事業に対して補助金を受ける(～1998年)  
1987年 財団法人日本小型自動車振興会より国際交流キャンプ事業に対して補助金を受ける(～2003年)  
1988年 財団法人設立10周年記念事業「青少年地球村」実施。  
文部省より協会企画事業に対し補助金を受ける(～2004年)  
1990年 佐藤文生理事(衆議院議員)会長就任  
1994年 塩谷立理事(衆議院議員)会長に就任  
1996年 国際交流協力者の養成と登録制を開始  
1998年 財団法人設立20周年記念事業実施  
2000年 ちびっこ探険学校ヨロン島 25周年記念  
2001年 独立行政法人 国立オリンピック記念青少年総合センター 子どもゆめ基金の助成金を受ける  
2004年 青少年国際交流キャンプ 25周年記念  
2005年 ちびっこ探険学校ヨロン島 30周年記念  
2009年 青少年国際交流キャンプ 30周年記念  
2011年 原田義昭理事(衆議院議員)会長に就任  
2013年 公益財団法人へ移行認定(4月1日より)  
2016年 ちびっこ探険学校ヨロン島 40周年記念

青少年が団体生活や国際交流の場に於ける体験を通じて、自主性(自らすすんで行動力)、社会性(コミュニケーションと仲間づくり)、協調性(思いやりの心)とともに広い視野を培い「自分の世界を広げる青少年」づくりを目指しています。  
少年から青年に至る人生のうちで最も感受性豊かな大切な時期に、その成長のステップに応じて事業を設けています。青少年に日常では得ることがむずかしい環境と体験の機会を与え、効果的な示唆によってその成長を促し、人間として、日本人として優れた人格を備え、国際社会を担うために大切なことを学んでもらうことを目的としています。

名称：公益財団法人 国際青少年研修協会  
財団設立：昭和53年(1978年)10月  
■理事・評議員(2016年9月1日現在)  
会長 原田 義昭 衆議院議員(元文部科学副大臣)  
副会長 工藤 典詮 朝日キャリアバンク(株)取締役会長  
副会長 竹村 圭一 元(株)グリーンクラブ役員  
専務理事 江間 健治 元(株)日交サテライト役員  
理事 大谷津忠一 自営業(農業)  
理事 竹島 茂生 (株)ニッテクメディア相談役  
評議員 河上 恭雄 元(財)日本博物館協会 専務理事  
評議員 木谷 道宣 一般財団法人木谷ウォーキング研究所 代表理事  
評議員 重 政子 認定NPO法人 持続可能な開発のための教育の10年推進会議 代表理事  
評議員 嶋田 清隆 一般財団法人日本青年館中央評議員  
評議員 祐成 善次 元(社)日本青年奉仕協会 会長  
評議員 永池 榮吉 公益社団法人スコール家庭教育振興協会 会長  
評議員 蛭原 信一 住商アクロビジネス(株)勤務  
評議員 高田 裕之 公益財団法人国際青少年研修協会事務局長  
評議員 寺村 勉 さいたま市立文蔵小学校主事  
監事 穂苅 民之 元(株)品川自動車練習所役員  
顧問 塩谷 立 衆議院議員(元文部科学大臣)  
相談役 坂野 雄二 北海道医療大学心理学部教授

## 自治体・学校等との協力

各自治体との共同企画や自治体主催交流事業へのノウハウの提供等、国際交流活動の拡大、自治体からの派遣依頼受け入れにも積極的に協力しています。また、ボランティア活動の場(国内プログラム)としてもご利用いただいています。現在、18自治体、3カ国の在日学校と協力関係にあります。

本会では、国内交流プログラム、海外研修交流プログラム、ならびに外国人青少年の国内招致活動のノウハウを、各団体の皆様の活動の場に提供して行きたいと考えています。参加人数が少ない・予算が少ない等の理由で自力では十分な活動が出来ない場合など、ぜひ本会までご相談ください。本会の活動をご利用いただければと思います。

ボランティア活動を体験させたいと考えておられる方も、お気軽にお問い合わせください。また、本会の活動を通して各年齢に合わせてお話しをさせていただき協力を行っています。ご興味のある方はご連絡ください。



## ボランティアリーダー ホストファミリー募集

●青年リーダー養成(前期・後期18歳以上)  
国内交流事業をサポートしてくれるリーダーを募集しています。経験のない方も楽しく安心して活動していただけるよう、「養成講座」を通して必要なことを学んでいきます。ぜひこの機会にあなたも本会の活動にボランティアとして参加してみませんか。

●国際交流協力者(20歳以上)  
海外派遣の引率者、海外から来る青少年の日本での活動をサポートしていただく方を募集しています。現地で参加者のサポートをすることや現地の方達との調整が主な役割です。従って、語学力、経験が必要となります。

●ホストファミリー募集(11月サイパン青少年)  
ホストファミリーを関東地区中心に随時募集しております。受け入れはボランティア活動としてお願いしており、本会からは金銭的な援助はありません。受け入れていただいたご家族の皆様にとっても国際交流のきっかけ作りや異文化をご家庭で体験していただける機会にさせていただければと思います。



## 離乳貸与ボランティア活動への 寄付金協力をお願い

本会が実施している海外研修交流プログラムと連動してカンボジアの農村で暮らす生活困窮家族に対する「離乳の貸与活動」を行っています。この活動はカンボジアで実際に行われている習慣に基づいた仕組みを利用して取り組まれています。

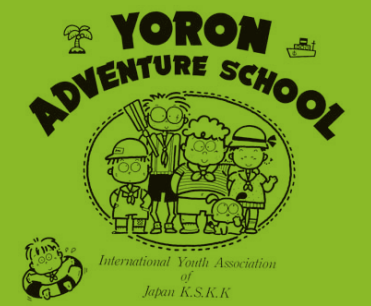
生活困窮者とは、農業を営むに当たり自らの農地、農耕用牛を持たずに農業を営む人たちで、実った作物で農地、農耕牛の賃料を支払います。作物の出来にもよりますが、ほとんどの家族は手元に現金収入を残すことが出来ないのが現状です。こうした循環を断ち切るためにこのような農家を対象に無償による離乳の貸与を行っています。

また、カンボジアの制度と異なるのは、生まれた牛が離乳の場合、離乳との交換を行うということです。このことにより、確実に離乳を手に入れることが出来、家族の努力によってその後自分の牛を増やすことが可能となります。詳細についてはホームページ「離乳貸与ボランティア活動」をご一読ください。



# INTERNATIONAL YOUTH ASSOCIATION OF JAPAN K.S.K.K.

## 自分の世界を広げよう



公益財団法人国際青少年研修協会  
International Youth Association of Japan KSKK

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-15-4 第三花田ビル4階  
TEL: (03) 6417-9721 FAX: (03) 6417-9724  
e-mail info@kskk.or.jp URL http://www.kskk.or.jp